

文化祭が終了!

18日(土)に平成26年度の西袋中学校文化祭を開催しました。好天にも恵まれ、例年より多くの保護者の皆様、家族の皆様にお越しいただき、生徒たちの発表を温かく見守っていただいたことに、心より感謝申し上げます。今年は台風により2週に渡り休校となるなど、練習や準備の時間が削られる中で文化祭を迎えましたが、生徒たちは限られた時間の中で精一杯の準備をして文化祭に臨みました。

8時30分から開祭式が行われ、主張発表コンクール、総合学習発表、合唱コンクールの順に午前の部の発表がありました。昼食をはさんで午後には、成果発表(応援団演技、よさこい、ダンス)、吹奏楽部演奏、表彰式、閉祭式を行いました。学級の団結や成功の喜びを感じることでできた一日となりました。今回の文化祭での経験が、これからの学習や将来に生かされていくものと確信しております。



また、保護者の皆様から「今年の文化祭は特に感動しました。」との言葉をいただき、たいへんうれしく思います。

高校説明会を開催!

21日(火)22日(水)の2日間、本校の体育館において高校説明会を開催しました。

地区内の県立高校と県中の私立高校を中心に、高等学校の特色や入試についての説明をしていただきました。3年生にとっては、進路選択の時期となり、真剣に進路について考える機会となりました。



台風による臨時休校!

6日(月)と14日(火)の2週に渡り、台風による臨時休校となりました。長い教員生活の中でも初めての経験です。

幸いなことに目立った被害はありませんでしたが、全国各地で大きな災害が発生しており、最近の異常気象には不安を感じずにはられません。

生徒の皆さんにとっては、各家庭での生活はどうだったでしょうか?時間を有効に使い、有意義な2日間を過ごすことができましたでしょうか?

《西中生の活躍》

- ◎県中地区中学生新人バドミントン大会
女子シングルス 優勝 遊佐葉那(県大会出場)
- ◎ふくしまデザインコンテスト
ファッションデザイン部門 銅賞 渡辺野々花
ネイルデザイン部門 銀賞 渡辺野々花

～校内文化祭の成績～

- ◎主張発表コンクール
最優秀賞 安藤拓海(304)
優秀賞 菊地架偉(301)
大波万桜(201) ※来年度の市少年の主張代表
齋藤大暉(202) 星舞由璃(203)
田中智美(102) 溝井元輝(104)
- ◎合唱コンクール
最優秀賞 3の1
優秀賞 1の2 2の2 3の3
指揮者賞 宗像一樹(102) 齋藤大暉(202)
野村優乃(303)
伴奏者賞 清水天斗(102) 熊田知佳(202)
渡邊彩香(303)

円谷メモリアルマラソン大会

19日(日)に円谷メモリアルマラソン大会が開催されました。須賀川アリーナをスタート、ゴールとした中学男子5km、中学女子3kmに、本校からも運動部に所属する1,2年生が出場し、力走しました。

☆☆☆こころの窓☆☆☆

物が容易に手に入り、飽食の時代とも言われていますが、恵まれた中で生活している反面、忍耐や辛抱強さの面が乏しくなっているように感じます。「石の上にも3年」辛抱強く忍耐すれば、努力が報われることにつながります。すぐにあきらめてしまう自分から、もう少し頑張れる自分に。

忍耐の徳

何事においても辛抱強さというものが大事だが、近頃はどうもこの忍耐の美德というものがおろそかにされがちで、ちょっとした困難にもすぐ参って悲鳴をあげがちである。そして、事志と違った時には、それをこらえてさらに精進をし、さらに力を蓄えるという気迫がまるで乏しくなり、そのことの責任はすべて他にありとして、もっぱら人をののしり、社会を責める。

これは例えば、商売で品物が売れないのは、すべて世間が悪いからだと言うのと同じことで、これでは世間は誰も相手にしてくれないであろう。買うに足る品物であり、買って気持ちのよいサービスでなければ、人は誰も買わないのである。だから売れなければまずからを反省し、じっと辛抱をしてさらに精進努力を続け、人々に喜んで買っていただけるだけの実力と言うものを、養わなければならないのである。

車の心棒が弱ければ、すぐに折れてガタガタになる。人間も辛抱がなければ、すぐに悲鳴を上げてグラグラになる。お互いに忍耐を一つの美德として、辛抱強い働きを続けてゆきたいものである。